



# 防災の手引き

大切な命と財産、安全安心な暮らしを守るために



令和4年8月の大雨(今庄)



令和6年能登半島地震

写真提供：(一財)消防防災科学センター「災害写真データベース」

## 目次

### 防災情報

- 1. 防災情報の入手について .....1

### 風水害

- 1. 水害について .....3
- 2. 土砂災害について .....4
- 3. 避難行動について .....5
- 4. 避難情報と、とるべき行動について .....6

### 地震・津波

- 1. 南越前町に影響する地震 .....7
- 2. 地震が起きたら .....7
- 3. 震度と想定される被害 .....7
- 4. 地震発生時の避難行動 .....9
- 5. 津波発生のしくみ・特徴 .....10
- 6. 津波浸水想定について .....10

### 原子力

- 1. 原子力災害とは .....11
- 2. 南越前町に近い県内の原子力発電所 ...11
- 3. 原子力災害時にとるべき行動 .....11
- 4. 屋内退避、避難の指示が出た場合 ...12
- 5. 広域避難について .....12

### 備える

- 1. 我が家の「マイ・タイムライン」 .....13  
(避難行動計画)

### ハザードマップ

- 1. 南越前町のハザードマップの内容 .....15

# 防災情報

## 1. 防災情報の入手について

災害時は、情報をいち早く入手することが重要です。  
日頃から情報の入手方法を確認しておきましょう。

### 自分に届く情報

#### 防災行政無線



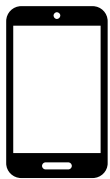
町内各所に設置されている屋外拡声子局から避難情報などを一斉に放送します。

#### 音声告知放送

各家庭に設置されている音声告知機から緊急情報などを放送します。



#### 緊急速報メール(エリアメール)



町内にある携帯電話、スマートフォンに、緊急地震速報や災害・避難情報が配信されます。



#### Yahoo! 防災速報

登録すると、緊急地震速報や津波、大雨、避難情報など、さまざまな防災情報が配信されます。

※現在地と事前に登録した3地点の情報を配信



Yahoo! 防災速報

検索

### 南えちぜん防災アラート



町の防災アプリ「南えちぜん防災アラート」は、町からの防災情報を音声と文字の両方で受け取ることができます。



- 01 緊急情報や防災情報が、スマートフォンに届きます。
- 02 緊急情報を最大音量でお知らせします。
- 03 音声だけでなく文字でも配信されます。
- 04 情報を聞き逃しても、後からオフラインでも受信履歴を確認できます。

今すぐ  
避難して  
ください

南えちぜん防災アラート

検索

ぜひダウンロードしてみましょう！



iOS



Android

# 自分で集める情報

## 南越前町

気象情報や避難情報などを確認できます。

### ホームページ




Facebook

アカウント名  
南越前町

## 福井県防災ネット

福井県内の気象警報・注意報、河川の水位、避難情報などを集約しています。





## 福井県河川・砂防総合情報



防災気象情報や雨量・水位・洪水予報、土砂災害情報などを確認できます。



## 国土交通省 川の防災情報

河川の水位や降雨の情報など、水災害に関する情報を確認できます。





## 気象庁 キキクル



大雨による災害発生の危険度の高まりを確認できます。  
(ページ下に詳細を記載)



## テレビ・ラジオ

気象情報や避難情報などを確認できます。

データ放送(テレビ)リモコンのdボタンを押して、最新情報を確認

dボタン



## キキクル(危険度分布)

大雨による洪水、浸水害、土砂災害の危険度を5段階に色分けして掲載しています。



### 土砂キキクル



©Japan meteorological agency 2016

### 浸水キキクル



©Japan meteorological agency 2017

### 洪水キキクル



©Japan meteorological agency 2017

色がついている箇所はこんなところに注意

土砂災害警戒区域等  
がけ・溪流付近

水路の近くや周囲より低い場所

洪水浸水想定区域  
河川沿い

# 風水害

## 1. 水害について

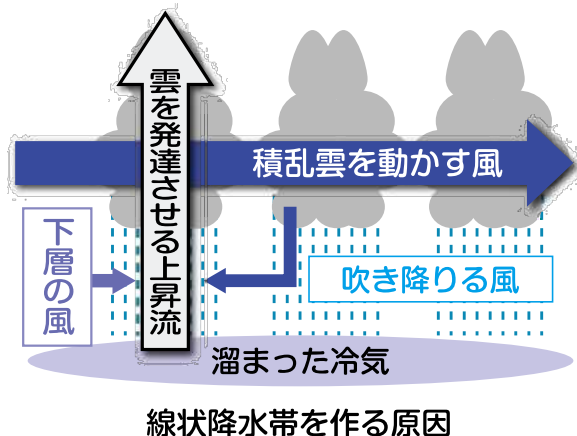
水害は台風や大雨、暴風雨などにより発生します。近年予想もつかない局地的大雨が見られ、災害の規模も大きくなっています。

### 局地的大雨

局地的大雨とは、急に強く降り、数十分の短時間に狭い範囲で数十ミリ程度の雨量をもたらす雨で、ゲリラ豪雨とも呼ばれます。

### 線状降水帯

線状降水帯は、ほぼ同じ場所で長時間雨が降り続くため特に注意が必要です。



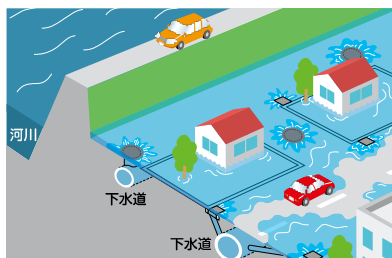
大雨が降り続くと…

### 内水氾濫と洪水(外水氾濫)

内水氾濫とは、下水道などの排水能力を超える大雨が降り、水があふれ出す現象です。河川が近くになくとも発生します。

洪水(外水氾濫)とは、河川の水位が上昇し、堤防などから水があふれたり、堤防が決壊することにより水が流れ出す現象です。

#### 内水氾濫



#### 洪水(外水氾濫)



### 防災豆知識

#### ～家庭でできる床下浸水の防止対策～

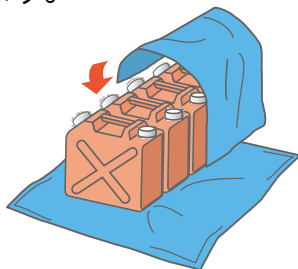
#### ごみ袋による簡易水のう

ごみ袋を二重にし半分程度水を入れて、ダンボール箱に入れ連結します。



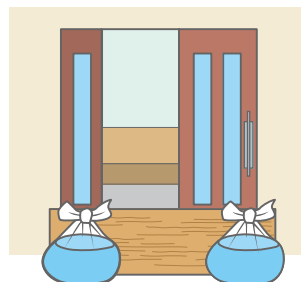
#### ポリタンクとレジャーシート

ポリタンクに水を入れ、レジャーシートで巻き込み連結します。



#### 止水板

出入り口は長めの板などを使用し、浸水を防ぎます。

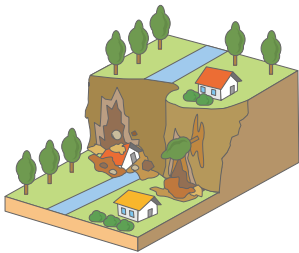


## 2. 土砂災害について

土砂災害には、がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）、土石流、地すべりの3種類があります。

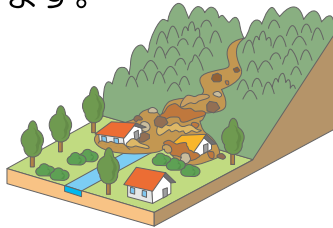
### がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）

急な斜面が崩れて、被害をもたらします。一瞬のうちに起こり、がけの上も下も危険です。



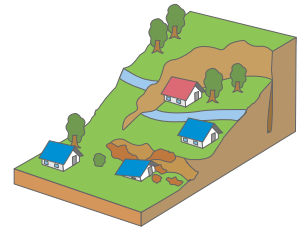
### 土石流

山から崩れてきた土や岩が、水と一緒に谷を流れてくる現象です。車と同じくらいの速さ（40km/h程度）で流れてきます。



### 地すべり

雨や地下水などをきっかけに山すそや丘陵地などの斜面で、地中のすべりやすい地層を境に地面が動き出す現象です。



### 土砂災害の前兆現象



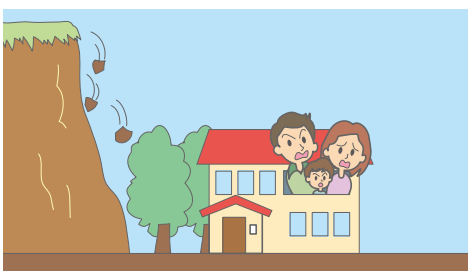
### 土砂災害警戒情報

土砂災害警戒情報は、大雨により土砂災害の危険度が高まったとき、県と気象庁が共同して発表する情報です。

この情報が発表されたら、土砂災害が起こりやすくなっていますので、雨の強さや土砂災害の前兆現象などに注意し、早めに避難しましょう。

### 土砂災害の危険性が高まったら

がけ崩れの場合、斜面から離れる方向へ、立退き避難が困難な場合は、建物の2階以上のがけとは反対側へ避難しましょう。



土石流の場合、谷筋に対して直角に逃げましょう。



土砂災害は地震でも発生します。大きな地震の後の余震、降雨での土砂災害にも注意しましょう。



# 風水害

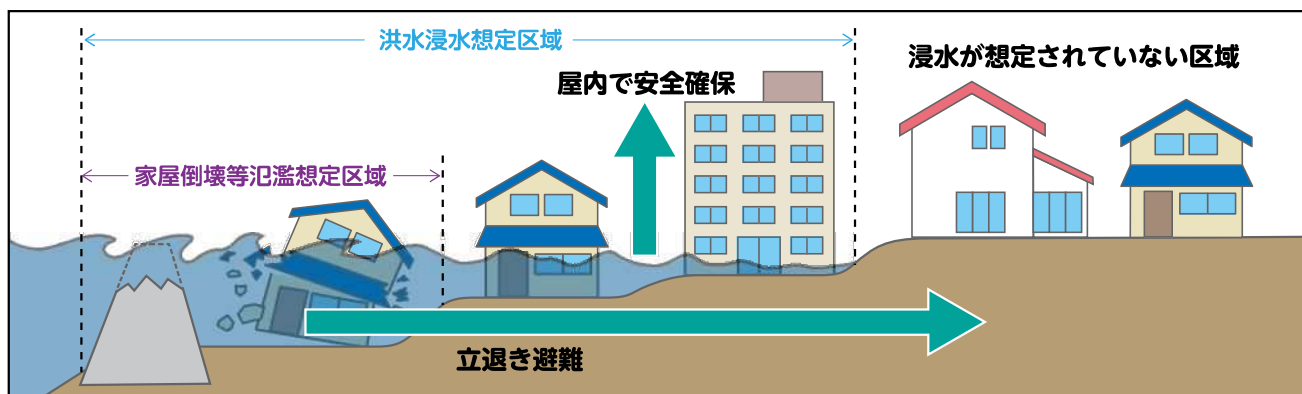
## 3. 避難行動について

### 避難の方法

ハザードマップで自分の居場所の危険度を知り、避難の方法を考えましょう。

### 洪水・土砂災害ハザードマップ

南越前町の洪水・土砂災害ハザードマップはこちら ➡



### 家屋倒壊等氾濫想定区域

家が流されるかもしれません。立退き避難が必要です。

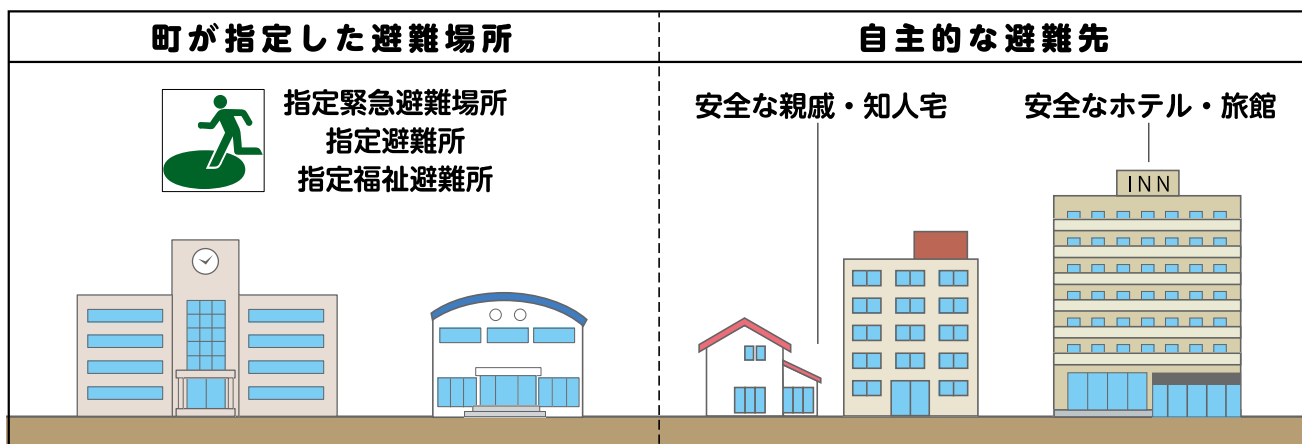
### 洪水浸水想定区域

立退き避難が必要です。ただし、想定される浸水の深さより高い場所で、水が引くまで我慢でき、水、食糧などの備えが十分であれば屋内で安全確保することも可能です。

### 避難先の選定

避難先は、町が指定する避難場所、避難所ではありません。安全な親戚・知人宅に避難することや、安全なホテル・旅館なども選択肢となります。

普段から災害時の避難先について相談しておきましょう。



## 4. 避難情報と、とるべき行動について

町は、警戒レベルに基づき避難情報を発令します。  
また、気象庁が発表する情報も参考に行動しましょう。

※情報の入手方法についてはP1～2を参照してください。

警戒レベル	状況	避難情報	住民の皆さんがとるべき行動	(参考) 気象庁等の情報		
警戒レベル <b>5</b>	災害発生 又は切迫	緊急安全確保	<b>命の危険 直ちに安全確保！</b> すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する	防災 気象情報  大雨特別警報	キキクル (危険度分布)  災害切迫	指定河川 洪水予報  氾濫発生情報
~~~~~ < 警戒レベル4までに必ず避難！ > ~~~~~						
警戒レベル <b>4</b>	災害の おそれ高い	避難指示	<b>危険な場所から 全員避難</b> 台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく	土砂災害 警戒情報	危険	氾濫 危険情報
警戒レベル <b>3</b>	災害の おそれあり	高齢者等避難	<b>危険な場所から 高齢者等は避難</b> 高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する	大雨警報 洪水警報	警戒	氾濫 警戒情報
警戒レベル <b>2</b>	気象状況 悪化		<b>自らの避難行動を 確認</b> ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど	大雨注意報 洪水注意報	注意	氾濫 注意情報
警戒レベル <b>1</b>	今後気象状況 悪化のおそれ		<b>災害への心構えを 高める</b>	早期 注意情報		

### 避難時の心得

#### 避難判断は自分で！



気象情報や避難情報などの防災情報をもとに、自主的避難を心がけましょう。

#### 浸水が始まる前に避難を！



浸水が始まると、水深が浅くても流れの速さによっては足をすくわれます。また、側溝やマンホール、水路などが確認できず転落するおそれがあります。

#### 夜間の避難は要注意！



夜間の避難は、周りの状況が確認しにくく、非常に危険です。可能な限り暗くなる前に避難しておきましょう。

# 地震・津波

## 1. 南越前町に影響する地震

町に影響の大きいと予測される地震は「柳ヶ瀬・関ヶ原断層帯地震」と「甲楽城断層地震」[町内直下型地震]です。

これらの地震は内陸型の地震で、震度5強から震度6強までの揺れが想定されています。

また、最大クラスの南海トラフ地震が発生した場合、福井県内では最大震度5強の揺れが想定されています。



### 地震ハザードマップ

南越前町の地震ハザードマップはこちら →



## 2. 地震が起きたら

建物倒壊・家具転倒による被害



出火・延焼による火災被害



ため池の決壊



土砂災害



道路寸断



電気・ガス・水道の停止



## 3. 震度と想定される被害

出典：気象庁

### 震度4

- ほとんどの人が驚く。
- 電灯などのつり下げ物は大きく揺れる。
- 座りの悪い置物が、倒れることがある。



### 震度6弱

- 立っていることが困難になる。
- 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。
- 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
- 耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。



### 震度5弱

- 大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。
- 棚にある食器類や本が落ちることがある。
- 固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。



### 震度6強

- はわないと動くことができない。飛ばされることもある。
- 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが増える。
- 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが増える。
- 大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山の崩壊が発生することがある。



### 震度5強

- 物につかまらなると歩くことが難しい。
- 棚にある食器類や本で落ちるものが増える。
- 固定していない家具が倒れることがある。
- 補強されていないブロック塀が崩れることがある。



### 震度7

- 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものがさらに増える。
- 耐震性の高い木造建物でも、傾くことがある。
- 耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが増える。



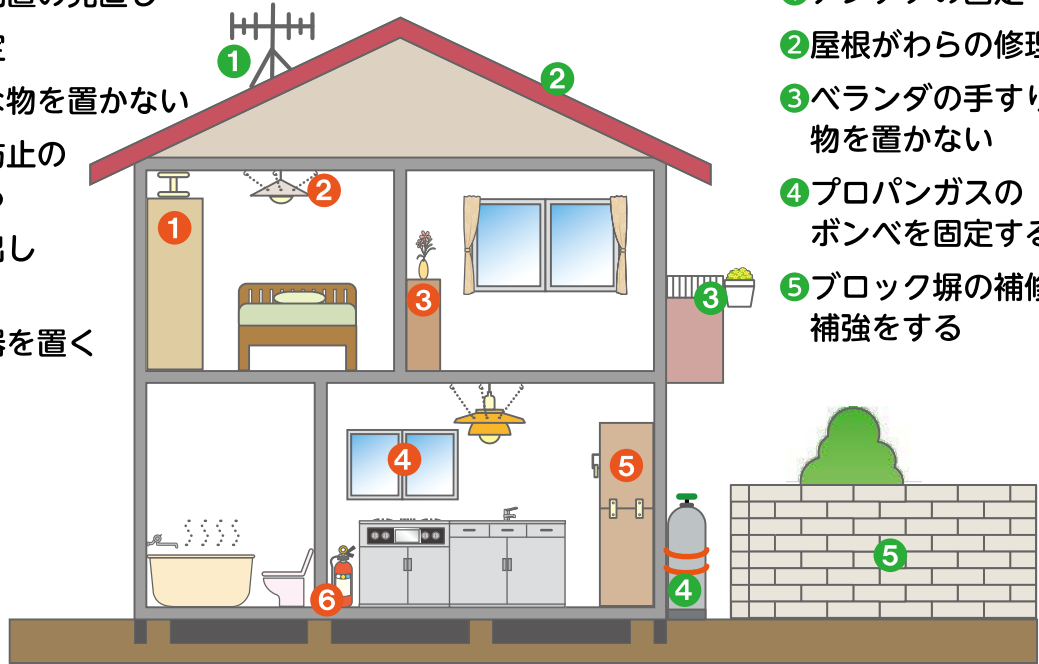


## 地震災害への備え

家の中や家の周りで事前に対策しておけば、大きな被害の発生を防ぐことができます。身の回りを確認して、地震災害に備えましょう。

### 家の中の対策

- ①家具の固定と配置の見直し
- ②照明器具の固定
- ③棚の上に危険な物を置かない
- ④ガラスに飛散防止のフィルムを貼る
- ⑤食器棚の飛び出し防止対策
- ⑥火の元に消火器を置く

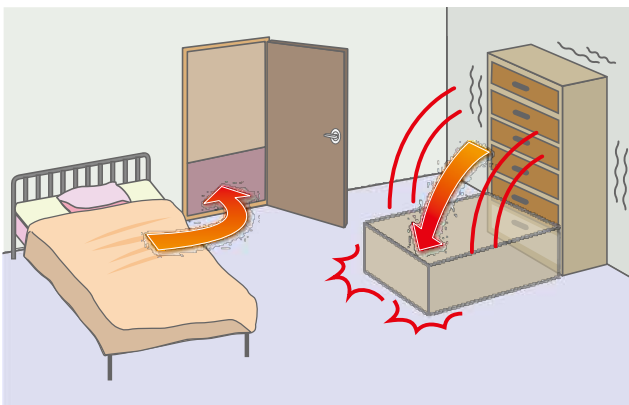


### 家の外の対策

- ①アンテナの固定
- ②屋根がわらの修理
- ③ベランダの手すりに物を置かない
- ④プロパンガスのボンベを固定する
- ⑤ブロック塀の補修や補強をする

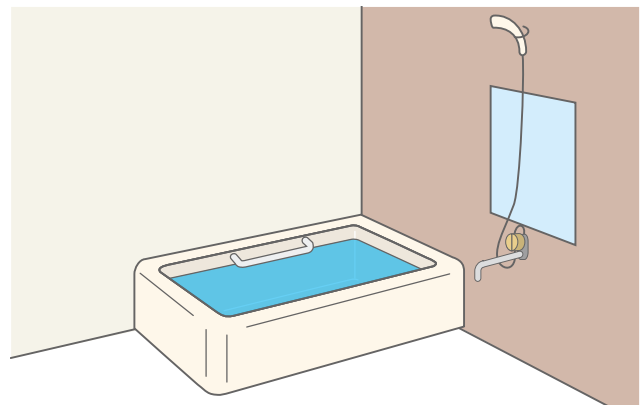
## 防災豆知識

### 家具の配置に注意しましょう



寝室には倒れそうな家具を置かない。扉をふさぐような配置をしない。

### 風呂の貯水



お風呂に水を貯めておけば、生活用水として使える水を大量に確保できます。

### 注意

入浴後の残り水を貯めておくのは不衛生ですので、新しい水道水で水を貯めましょう。

# 地震・津波

## 4. 地震発生時の避難行動

### 緊急地震速報!



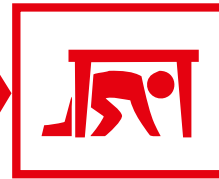
地震発生

緊急地震速報の発表や長い揺れ、強い揺れを感じたら

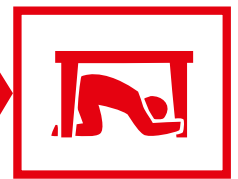
自分がいる場所に応じて「揺れから身を守る!」



まず低く!



頭を守り!



動かない!

### 津波の危険性がある地域

住まい、職場、学校、外出先などに津波の危険がある場合

「すぐ逃げましょう!」



長い揺れ、強い揺れがおさまったら、

すぐに高台へ避難!

とにかく走って、

戻らない!

少しでも高いところへ!



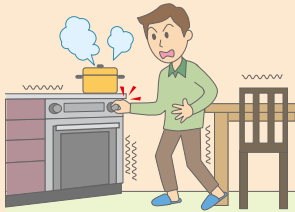
### 津波の危険性がない地域

#### 1分~5分

火の元・家族の安全を確認

揺れがおさまったら家族で声を掛け合い、お互いの安全確認!

火の元の確認・初期消火



出口を確保



非常持出品の用意を!  
ガスの元栓・電気のブレーカーを切る!



#### 5分~10分

正しい情報を確認

大きな地震の後には、引き続き揺れが発生する可能性があります!

テレビ・ラジオなどで正しい情報を確認!



テレビ・ラジオ

防災行政無線

音声告知放送

緊急速報メール  
(エリアメール)

Yahoo! 防災速報

南えちぜん防災アラート

南越前町ホームページ

福井県防災ネット

※P1~2を参照してください。

#### 10分~数時間

状況に応じて冷静に対応

家屋倒壊の危険などがあれば、避難!

となり近所の安否確認



各集落、自主防災会で安否確認を



地域ぐるみで協力し合って  
救急、救護、初期消火



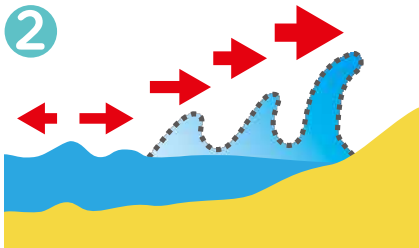
## 5. 津波発生のおくみ・特徴

1



地震により海底・海面が隆起・沈降します。

2



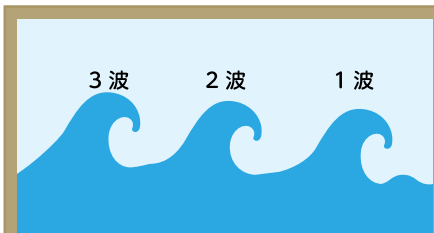
海面変動が大きな波となり四方八方へ伝わり、沿岸部を襲います。



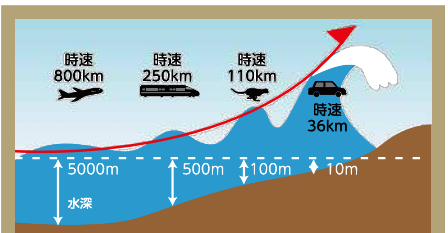
津波は河川を遡上するため、海から離れた場所でも浸水する可能性があります。



必ずしも、津波の前に引き潮(予兆)があるとは限りません。引き潮がなくても津波はきます。



津波は繰り返してきます。一度引いたからといって沿岸へ戻るのは大変危険です。



津波は非常に速く襲ってきます。津波が見えてからでは逃げ切れません。

## 6. 津波浸水想定について

最大クラスの津波を想定した津波浸水想定区域図を県が公表しています。



### 「津波災害警戒区域」について

町では、津波ハザードマップの作成・周知、避難訓練の実施、避難場所や避難路の確保等の対策を行います。この区域では、基準水位(浸水深に建築物等でのせき上げ高を加えた水位)が示されています。



津波災害警戒区域、基準水位はQRコードで確認することができます。

### 津波ハザードマップ

南越前町の津波ハザードマップはこちら ➡



# 原子力

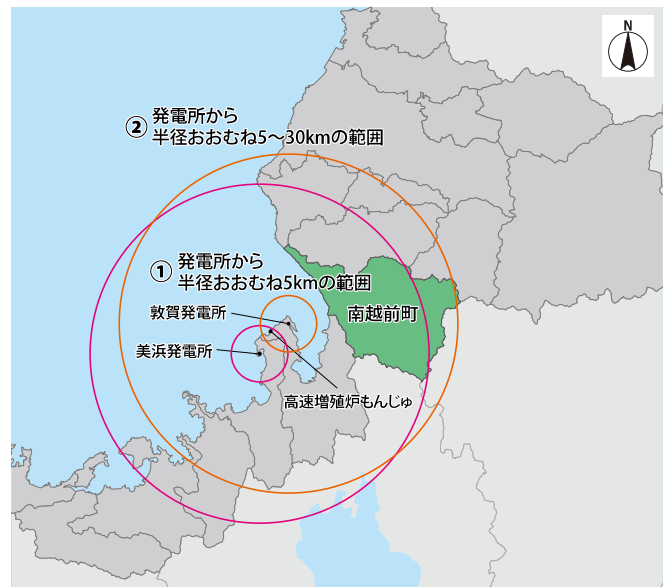
## 1. 原子力災害とは

原子力発電所の運転に伴い発生する放射性物質は、通常は施設内に封じ込められています。「原子力災害」とは、安全対策が十分に機能せず、放射性物質が施設外に大量に放出され、一般の人々や周辺の環境に影響を及ぼすことです。放出された放射性物質は、空気と混じって放射性雲となり、風下に広がり、被ばくの原因となります。

## 2. 南越前町に近い 県内の原子力発電所

南越前町から30km圏内(UPZ)の原子力発電所は、日本原子力発電(株)敦賀発電所と関西電力(株)美浜発電所です。

① 予防的防護措置を準備する区域(PAZ)(施設から半径おおむね5km)	放射性物質が環境中に放出される前から、予防的な避難等を準備する区域
② 緊急防護措置を準備する区域(UPZ)(施設から半径おおむね5km~30km)	緊急時における判断及び防護措置の準備に基づき、屋内退避や避難を準備する区域



## 3. 原子力災害時にとるべき行動

第1段階 警戒事態..... 原子力発電所で事故が発生

事態の悪化

第2段階 施設敷地緊急事態... 自宅などの建物に避難する準備をする(屋内退避の準備)

事態の悪化

第3段階 全面緊急事態..... **屋内退避** 自宅などの建物に避難する

ここまでは、発電所から放射性物質の放出はありません

発電所から  
放射性物質放出

町内の放射線量によって  
とるべき行動が変わります!

町内の空気中の放射線量の測定結果

**500マイクロシーベルト/時以上** 数時間以内に**広域避難**

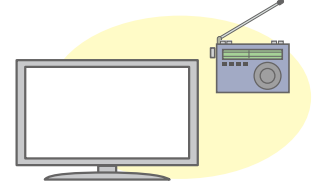
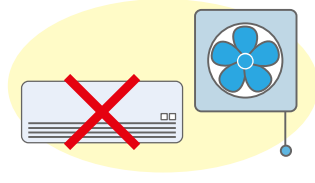
**20マイクロシーベルト/時以上** 1週間以内に**広域避難(一時移転)**

## 4. 屋内退避、避難の指示が出た場合

### 屋内退避の指示が出た場合

すぐに自宅（特にコンクリートなどの遮へい効果の高い場所）等の屋内に入りましょう。

- ① ドアや窓を全部閉めましょう。
- ② 換気扇やエアコンなど、外部との空気の流れを止めましょう。
- ③ 外から帰ってきた人は顔や手を洗い、衣服を着替え、ビニール袋に入れましょう。
- ④ テレビやラジオなどでも新しい情報を確認しましょう。



### 避難指示が出た場合

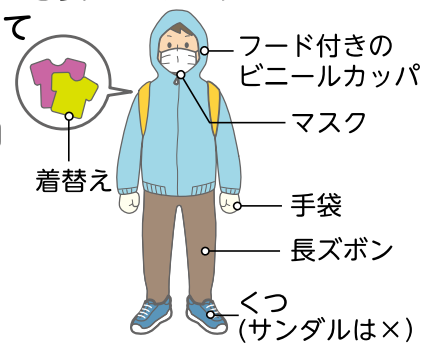
- ① お住まいの地域の放射線量が高くなった場合、避難が必要となります。
- ② 避難の指示が出たら、身支度を整え町の指示に従って落ち着いて行動してください。

#### 放射性物質を体の中に入れない

マスクをしたり、タオルやハンカチで口や鼻をおおうことで対策につながります。

#### 放射性物質を体に付けない

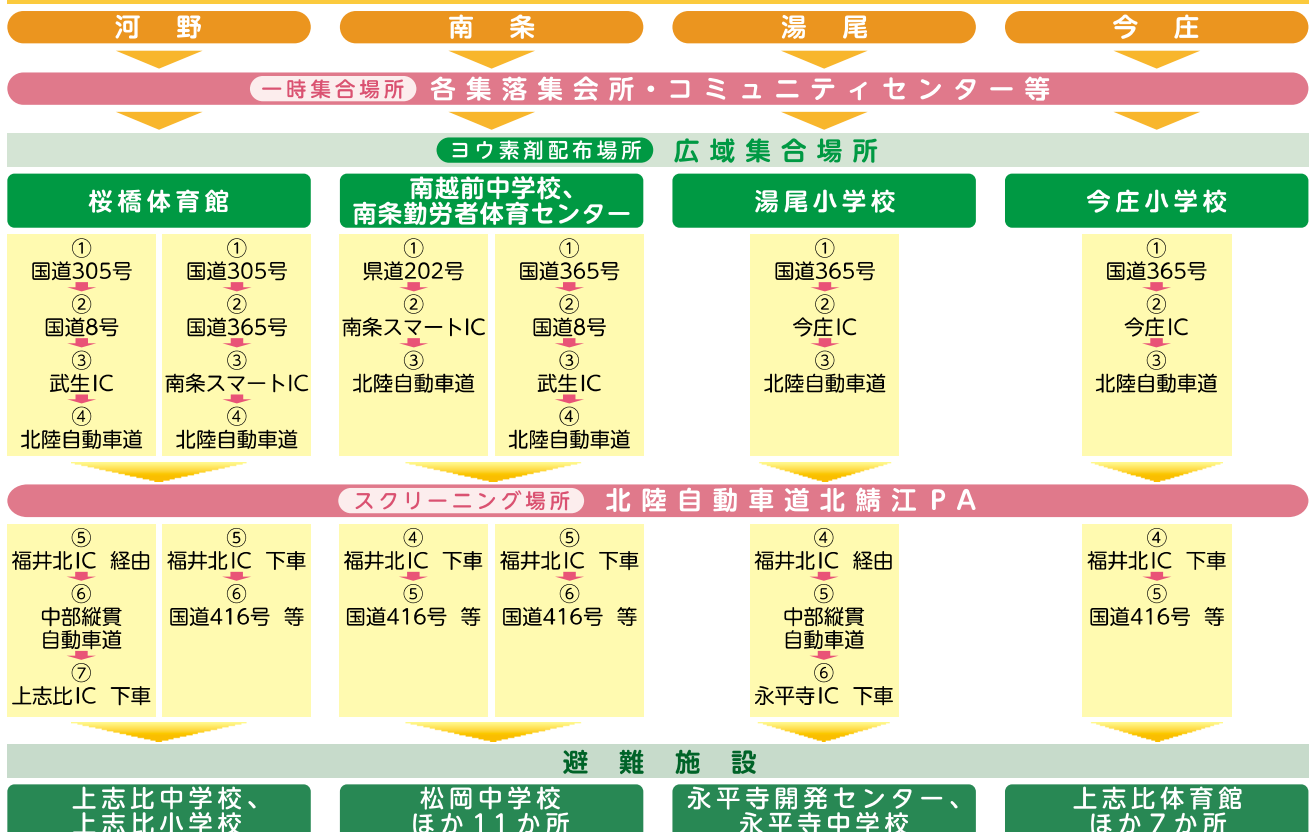
雨がしみこまず、なるべく肌をさらさない服装で移動しましょう。また、服などが放射性物質で汚染されている場合、着替えが必要となります。



## 5. 広域避難について

南越前町の広域避難先は「永平寺町」です。あらかじめ小学校区ごとに広域避難ルートを定めており、自家用車もしくは県や町が用意するバスでの避難となります。

### 町広域避難計画の避難ルート



※ただし、災害時には道路状況等を勘案して、適切な避難ルートをお知らせします

# 備える

## 1.我が家の「マイ・タイムライン」(避難行動計画)

自分や家族がどのタイミングで何をするかをあらかじめ決めておく「マイ・タイムライン」(避難行動計画)をつくりましょう。

### マイ・タイムラインのつくりかた

次の5つのステップで安全に避難するための行動を考え、マイ・タイムラインシートに記入しましょう。

作成日: 2023年 12月 1日

日ごろからの備え	① 自宅(周辺)のリスクをハザードマップで確認 町で作成しているハザードマップを確認	<input type="checkbox"/> 土砂災害のおそれあり <input type="checkbox"/> 家屋倒壊等氾濫想定区域内 <input checked="" type="checkbox"/> 浸水のおそれあり(浸水の深さ: 0.5 ~ 3.0 m)
	② 避難する場所を決めておく	●● 小学校 (避難の方法: 徒歩) (かかる時間: 8分) 叔父宅 (避難の方法: 車) (かかる時間: 15分)
	③ 避難する目安は?(タイミング)	町から高齢者等避難が発令されたら
	④ 非常持出品の準備	裏表紙の非常持出品チェックリストにチェックした持出品を準備する

**【ステップ1】**  
洪水・土砂災害ハザードマップで自宅のリスクを確認する。

**【ステップ2】**  
「避難する場所」を決め、方法や時間を考える。

**【ステップ3】**  
避難情報や気象情報から「避難のタイミング」を考える。

**【ステップ4】**  
裏表紙にチェックした「非常持出品」を用意する。

**【ステップ5】**  
自分や家族の避難完了までの行動を警戒レベルごとにまとめる。

時間経過	警戒レベル	気象情報 町からの避難情報	注意すること	我が家の行動
2~5日前	1	台風・大雨に関する気象情報(週間天気予報など) 早期注意情報(気象庁が発表)	災害への心構えを高める	<input type="checkbox"/> 天気予報を確認する <input type="checkbox"/> 家や周囲を確認する <input type="checkbox"/> 非常持出品・備蓄品を確認する (例) 毎日飲む薬を、非常用袋に移す <b>家族の予定を確認する</b>
1日前~大雨当日	2	大雨・洪水注意報 氾濫注意情報(気象庁が発表)	自らの避難行動を確認	<input type="checkbox"/> 備蓄品などを水没しない安全な場所に置く <input type="checkbox"/> ハザードマップで避難経路を確認する <input type="checkbox"/> 避難先の相手と連絡をとる (例) 情報収集のため、テレビをつけ、「dボタン」を押す <b>スマホの充電をする</b> <b>物干しざおを家の中に入れる</b>
大雨が強まる(数時間前)	3	大雨・洪水警報 氾濫警戒情報  高齢者等避難(町が発令)	危険な場所から高齢者等は避難!	<input type="checkbox"/> 避難所の開設状況を確認する <input type="checkbox"/> 避難準備を始める <input type="checkbox"/> 高齢者等は避難を開始する (例) 離れて暮らす両親へ連絡する <b>避難しやすい服に着替える</b> <b>隣の人に連絡する</b> <b>電気のブレーカーを切る</b>
災害発生	4	土砂災害警戒情報 氾濫危険情報  避難指示(町が発令)	危険な場所から全員避難!	<input type="checkbox"/> 避難を開始する (例) ●●に避難する <b>大きな声で近所の人に避難を呼びかける</b>
	5	大雨特別警報 氾濫発生情報  緊急安全確保(町が発令)	命の危険直ちに安全確保!!	(例) 屋外行動が危険なときは、室内の安全な場所へ避難する <b>川から離れた2階の部屋で安全確保する</b>

警戒レベル4までに必ず避難!

「我が家の行動」の□欄は、災害時にできているかチェックする欄です。

一度作成して終わりではなく、生活や周囲の変化に合わせて定期的に見直すことが大切です。

# マイ・タイムラインシート

作成日： 年 月 日

日ごろからの備え	① 自宅(周辺)のリスクをハザードマップで確認 <small>町で作成しているハザードマップを確認</small>	<input type="checkbox"/> 土砂災害のおそれあり <input type="checkbox"/> 家屋倒壊等氾濫想定区域内 <input type="checkbox"/> 浸水のおそれあり(浸水の深さ: ~ m)
	② 避難する場所を決めておく	_____ (避難の方法: ) (かかる時間____分) _____ (避難の方法: ) (かかる時間____分)
	③ 避難する目安は?(タイミング)	
	④ 非常持出品の準備	

時間経過	警戒レベル	気象情報 町からの避難情報	注意すること	我が家の行動
2〜5日前	1	台風・大雨に関する気象情報(週間天気予報など) 早期注意情報(気象庁が発表)	災害への心構えを高める	<input type="checkbox"/> 天気予報を確認する <input type="checkbox"/> 家や周囲を確認する <input type="checkbox"/> 非常持出品・備蓄品を確認する (例) 毎日飲む薬を、非常用袋に移す
1日前〜大雨当日	2	大雨・洪水注意報 氾濫注意情報(気象庁が発表)	自らの避難行動を確認	<input type="checkbox"/> 備蓄品などを水没しない安全な場所に置く <input type="checkbox"/> ハザードマップで避難経路を確認する <input type="checkbox"/> 避難先の相手と連絡をとる (例) 情報収集のため、テレビをつけ、「dボタン」を押す
大雨が強まる(数時間前)	3	大雨・洪水警報 氾濫警戒情報  高齢者等避難(町が発令)	危険な場所から 高齢者等は避難!	<input type="checkbox"/> 避難所の開設状況を確認する <input type="checkbox"/> 避難準備を始める <input type="checkbox"/> 高齢者等は避難を開始する (例) 離れて暮らす両親へ連絡する
災害発生	4	土砂災害警戒情報 氾濫危険情報  避難指示(町が発令)	危険な場所から 全員避難!	<input type="checkbox"/> 避難を開始する (例) ●●に避難する
	5	大雨特別警報 氾濫発生情報  緊急安全確保(町が発令)	命の危険 直ちに安全確保!!	(例) 屋外行動が危険なときは、室内の安全な場所へ避難する

**警戒レベル4までに必ず避難!**

# ハザードマップ

令和元年に町民の皆様にお配りしましたが、令和4年3月に、新たな洪水・津波の浸水想定区域の反映や土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域の見直し、避難情報の種類が見直されたこと等を反映させるため、一部のハザードマップで改訂を行いました。



## 1. 南越前町のハザードマップの内容

### 地震ハザードマップ

南越前町に最も影響が大きいと予測される「柳ヶ瀬・関ヶ原断層帯」と「甲楽城断層帯」が原因となって地震が発生した場合、震源からの距離や地盤の固さなどによって揺れやすさを表示しております。





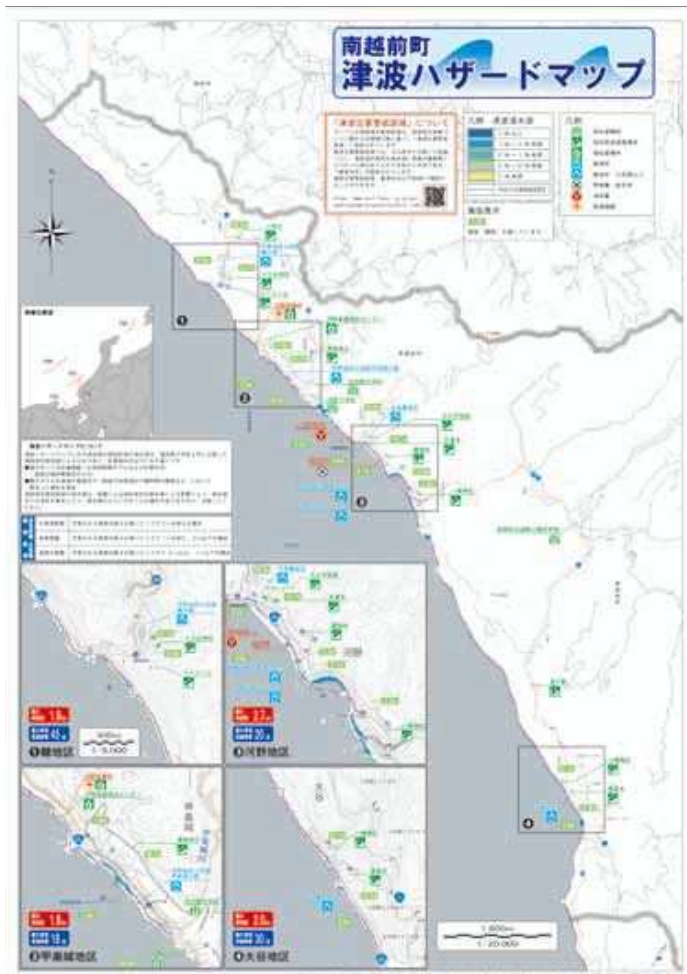
## 津波ハザードマップ (令和4年3月改訂)

前回作成した津波ハザードマップは、国による断層調査が実施されていなかったため、福井県が独自の方法で検討を行い、平成24年度に公表した津波浸水想定を基に作成したものです。令和2年10月に福井県が、国から示された「日本海側統一の津波断層モデル」と「津波浸水想定の設定の手引き」による計算手法を用いて津波浸水想定※1を行い、令和4年3月に津波災害警戒区域を指定したので、マップの見直しを行いました。このマップでは、南越前町の沿岸に最大クラスの津波を起こすと想定される「F52」の断層を起点とし、最大浸水深を推計した結果※2を掲載しています。

※1：津波浸水想定とは、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合の想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）の最大値を重ね合わせて表したものです。

※2：最大浸水深の推計においては、最も津波の影響がある満潮時に堤防や防波堤が破壊された場合の条件としています。

(注) 実際に地震が発生した場合は、想定より高い津波が発生する可能性があります。



# ハザードマップ

## 洪水・土砂災害ハザードマップ（令和4年3月改訂）

洪水については、想定しうる最大規模の降雨（概ね1,000年に一度の大雨）によって増水し、堤防が決壊した場合などに浸水する範囲や浸水の深さを表示しています。

土砂災害については、大雨などでがけ崩れ、土石流、地すべりなどの土砂災害のおそれのある区域を土砂災害のおそれのある区域を土砂災害警戒区域（イエローゾーン）や土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）として表示しております。



### 〈改訂事項〉

- 福井県土木部が作成した「洪水浸水想定区域図」「水害リスク図」より、対象となる河川が15河川に拡大しました。対象河川名：日野川・清水川・牧谷川・金粕川・阿久和川・奥野々川・田倉川・鹿蒜川・木之子谷川・念佛谷川・岩谷川・黒谷川・赤谷川・糠川・河野川
- 赤萩地区の土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域の見直しを反映しました。



**ハザードマップ** は

このポケットに保管してください。



## 備蓄品について

災害発生からライフラインの復旧まで1週間以上かかるケースがほとんどです。また、災害支援物資が届かないことや、スーパーやコンビニで食品が手に入らないことが想定されます。このため、最低でも3日分、できれば1週間分くらいの食品を家庭で備蓄しておくことが重要です。

### 3日分以上の食糧

缶詰、レトルト食品、栄養補助食品  
お菓子、スープ、調味料など



### 飲料水

大人1人当たり1日2～3リットル



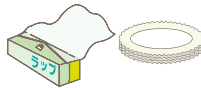
### 燃料

カセットコンロ・ボンベ、固形燃料



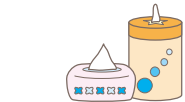
### 食器類・ラップ

食器は使い捨てか、ラップを敷いて  
水の節約をしましょう



### 衛生用具・トイレ用品

ウェットティッシュ、生理用品、簡易トイレ  
(トイレトーパー7日分等)



### 懐中電灯・携帯ラジオ

停電時の明かりと情報収集のために



### 予備の電池

電気が使えない状況に備えましょう



## 非常持出品チェックリスト

### 非常食・飲料水

### タオル・(ウェット)ティッシュ

### 着替え・防寒具・雨具・手袋(軍手等)

### 貴重品(財布・通帳・印鑑・保険証)

### 緊急医療品・生理用品

### マスク・体温計・消毒用アルコール

### 懐中電灯・携帯ラジオ・乾電池

### 簡易食器(紙皿・割りばし)

### ポリ袋・ラップ

### メガネ・コンタクトレンズ

## 防災豆知識

### ～ローリングストック法～

食品の備蓄を始めるには？  
普段食べているものを消費しながら  
ストックする「ローリングストック  
法」がおすすめです。



家族構成、住居や地域の特性によって必要となるものは異なります。自分や家族にとって本当に必要なものを考えて準備しましょう。







## 災害用伝言ダイヤル 171

- ①録音は1再生は2をダイヤル
- ②連絡したい相手の電話番号をダイヤル
- ③録音・再生



発行年月：令和元年10月(令和6年1月改訂)  
発行：南越前町総務課防災安全室

〒919-0292

福井県南条郡南越前町東大道29-1

☎0778-47-8016(直通)